

募集テーマ

デジタル化が進む社会における 持続可能な地域づくり

データを活用したアイデアを募集します！



第9回和歌山県 データ利活用 コンペティション

ご応募・お問い合わせ先
和歌山県データ利活用推進センター
和歌山県和歌山市東蔵前丁3番17南海和歌山市駅ビル5階
TEL 073-488-2430 / FAX 073-488-2432
E-mail e0201003@pref.wakayama.lg.jp

詳しい応募方法などは募集サイトに！

和歌山県データ利活用コンペティション

募集期間

2025.

4.1^土 ▶ 10.9^火

表彰

大賞

(各部門1点)

20万円

データ利活用賞

(各部門1点) 5万円

政策アイデア賞

(各部門1点) 5万円

その他、本コンペティションの趣旨に賛同いただいた
企業の皆様から、協賛企業賞が贈られます。



第9回 和歌山県データ利活用コンペティション募集要項

募集テーマ

デジタル化が進む社会における持続可能な地域づくり

あなたのゆかりのある地域（都道府県単位や市区町村単位のほか、任意の地域設定も可）の現状・課題をデータに基づき、分析し、オリジナルの施策を提案してください。

具体例

- 子育て世帯の負担を限りなくゼロにするための施策
- デジタル地域通貨を活用した新しい地域コミュニティのあり方
- 付加価値を生み出し、地域を活性化するための施策
- 脱炭素の取組で、自然と共生する地域づくり
- AI技術で需要と供給を予測し、食品ロスを削減するための施策
- メタバースを活用した交流人口を創出するための施策

募集区分

高校生部門 高等学校、高等専門学校1年から3年まで、専修学校高等課程、特別支援学校高等部の在学学生

大学生部門 大学、大学院、短期大学、高等専門学校4・5年、専修学校専門課程・一般課程の在学学生

※ 高校生部門に参加される場合は、必ず指導教員を1名付けてください。

※ 参加については、複数人でのグループ参加も可能です。また、学校等の垣根を越えた編成も可能とします。

応募要件

- ① 募集テーマに基づく提案であること
- ② 応募者のオリジナルな提案であり、第三者の著作権を侵害していないこと
- ③ 現状・課題及び提案についてデータに基づく分析を行い、エビデンス（客観的証拠）に基づいていること
- ④ 他のコンテスト等において受賞歴のある作品を内容の変更なく応募することは不可であること
- ⑤ 最終審査会に参加可能であること（高校生部門は指導教員も参加可能であること）

応募方法

募集期間中に、提出書類①及び②を応募フォームから提出してください。

募集期間 2025年4月1日（火）から10月9日（木）まで

提出書類 ①応募用紙 ②プレゼン資料

※ 応募フォームは、募集サイトからアクセスすることができます。

※ ①応募用紙の様式は、募集サイトからダウンロードしてください。

※ ②プレゼン資料は、任意の様式で構いませんが、ファイル形式はMicrosoft PowerPoint又はPDFで提出してください。（ファイルサイズは9MBまで）

※ 提出書類が不足していたり、ファイル形式が異なる場合は受付ができません。

募集サイト



審査の流れ

10月下旬
事前審査
(書面審査)



11月中旬
一次審査
(書面審査)



12月13日(土)
最終審査
(プレゼン審査)

■最終審査日時と会場（予定）

日時 2025年12月13日（土）10：00～18：00

会場 和歌山県データ利活用推進センター（和歌山市東蔵前丁3番17南海和歌山市駅ビル5階）



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。